日本看護倫理学会第15回年次大会 プログラム

【1日目】 5月28日日

大会長講演

13:00-13:50 第1会場・第2会場 (サテライト)

道徳的感受性とモラルレジリエンス

太田 勝正 (東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

座長: 八尋 道子(佐久大学看護学部)

基調講演

14:00-15:30 第1会場・第2会場 (サテライト)

非常時に立ち向かう医療専門職の役割

越智 小枝 (東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座)

座長:松田 正己 (東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

教育講演 1

15:40-17:00 第1会場・第2会場 (サテライト)

生命倫理の過去から未来へ 一く患者中心の医療>の実現に向けて

大林 雅之 (東洋英和女学院大学)

座長: 江口 晶子 (聖隷クリストファー大学 看護学部)

社員総会 10:00-11:00 第3会場

会員総会 11:30-12:30 第2会場

[2日目] 5月29日目

教育講演 2 9:30-10:30 第1会場

功利主義の可能性と限界

児玉 聡 (京都大学大学院 文学研究科)

座長:松田 正己 (東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

教育講演 3 9:30-10:30 第2会場

プラグマティズムと看護

真弓 尚也 (東海大学医学部付属八王子病院)

座長: 太田 勝正 (東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

教育講演 4 10:40-12:00 第2会場

現場で看護研究を推進するための研究倫理審査攻略Tips

前田 樹海 (東京有明医療大学 看護学部)

座長: 鈴木 千智 (静岡県立大学 看護学部)

教育講演 5 13:00-14:00 第2会場

モラルレジリエンスについて

中村 充浩 (東京有明医療大学 看護学部)

座長: 前田 樹海 (東京有明医療大学 看護学部)

シンポジウム 10:40-12:10 第1会場

「COVID-19パンデミック:その時私たちはどう行動したか?」

座長:北村 愛子(大阪府立大学大学院)

片山 はるみ (浜松医科大学医学部 看護学科)

COVID-19の流行に伴って医療従事者等が経験した職務上の倫理的問題

村松 妙子 (浜松医科大学医学部 看護学科 基礎看護学講座)

COVID-19パンデミック時の看護師の思いと重症患者ケアの実際

豊島 美樹(大阪市立総合医療センター集中治療センター急性・重症患者看護専門看護師)

地域保健の現場で起こっていたこと

小嶋 中美((元)静岡県西部保健所 医療健康部長)

市民公開講座(東都大学共催)

14:30-16:00 第1会場・第2会場 (サテライト)

「健康」の語を創始した白隠禅師の教えー看病の要諦ー

芳澤 勝弘 (花園大学 国際禅学研究所 顧問)

座長:神野 英明(東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

リラクセーションプログラム

11:00-15:00 403小会議室

チェアヨガ ~より快適な生活につなげる~

高田 早織 (ミズノインストラクター)

閉会の挨拶・次期大会紹介

16:00-16:30 第2会場

交流集会プログラム

【1日目】 5月28日日

交流集会 1 15:40-16:40 第4会場

より良い対話のためのスキル - 対話でうまれる気づきのステップ-

代表者:浦山 絵里 (一般社団法人 Foster Compassion.lab)

交流集会 2 15:40-16:40 第5会場

ともに考えよう!

看護倫理研究の計画から実施・報告にまつわるジレンマへの解決策

代表者: 鶴若 麻理 (聖路加国際大学大学院 生命倫理学・看護倫理学分野)

【2日目】 5月29日目

交流集会 3 9:30-10:30 第4会場

自分に関心を向け、気づきを深める -ケアの動機・意図を思い出す-

代表者:山下 公子 (一般社団法人 Foster Compassion.lab)

交流集会 4 9:30-10:30 第5会場

治療としての身体的拘束とどう向き合うか? -精神科看護の実際を多様な視点で語り合う-

代表者: 鶴屋 邦江 (医療法人実風会 新生病院)

交流集会 5 10:50-11:50 第4会場

「看護倫理・哲学サロン」-あなたの倫理的なやみ、話しませんか?-

代表者: 杉本 雅之 (公益財団法人復康会 沼津中央病院)

交流集会 6 10:50-11:50 第5会場

COVID-19流行時における面会の在り方について

代表者: 高端 洋恵 (神戸大学医学部附属病院 看護部)

交流集会 7 13:30-14:30 第4会場

看護倫理について一緒に考えよう - 東海看護倫理検討会TNE47で

代表者: 太田 勝正 (東都大学 沼津ヒューマンケア学部)

交流集会 8 13:30-14:30 第5会場

コロナ禍における看取りとグリーフケアに対する学習の取り組みと学びの共有

代表者: 戸田 美佐子 (愛知医科大学病院 緩和ケアセンター)

交流集会 9 学術活動推進委員会

14:50-15:50 第4会場

COVID-19に負けない!倫理的な職場環境

代表者: 麻原 きよみ (聖路加国際大学)

交流集会 10 14:50-15:50 第5会場

コロナ禍における患者の尊厳を考える

代表者: 浅井 さおり (日本医療大学)

代表者: 宮坂 道夫(新潟大学)

代表者の表記に誤りがありました。正しくは 宮坂道夫(新潟大学)先生 でした。訂正をしてお詫びします。

一般演題口演プログラム

【2日目】 5月29日目

□演 1 COVID19と倫理

9:30-10:30 第3会場

座長: 江上 雅代 (独立行政法人国立病院機構 別府医療センター 看護部)

O-01 A病院におけるCOVID19流行下の面会制限によって終末期がん患者に関わる 看護師に生じる倫理的ジレンマ

新垣 亮太 平良 辰次 高山 真理子 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

O-02 コロナ禍における精神科病棟の看護師が感じたジレンマと患者と看護師の メンタルヘルス

> 安藤 満代¹⁾ 久木原 博子²⁾ 栗原 はるか¹⁾ 1) 第一薬科大学 看護学部 2) 福岡大学医学部 看護学科

O-03 COVID-19禍に関する手術室看護師が抱える倫理的問題

木下 天翔1,2) 八代 利香3)

- 1) 鹿児島大学保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程 2) 国立病院機構 鹿児島医療センター 手術室
- 3) 鹿児島大学医学部 保健学科 基幹看護学講座

O-04 Jonsenの臨床倫理4分割表を用いて考察した感染症患者に危険が迫っているときの防護具着用の判断

中野 由紀子

北里大学病院 看護部

□演 2 看護倫理教育

9:30-10:20 第6会場

座長:中尾 久子(第一薬科大学看護学部)

O-05 基礎看護学実習後における看護学生が学んだ「看護倫理」としての看護者の 姿勢や態度の在り方

泉澤 真紀

旭川大学保健福祉学部 保健看護学科

O-06 看護系教員が抱く道徳的苦悩の文献レビュー

高橋 梢子

島根県立大学

O-07 臨床実習指導看護師の看護倫理に関する指導観と指導の実態

岩﨑 真子 梶谷 佳子

京都橘大学 看護学部

□演 3 道徳的感受性

10:40-12:00 第3会場

座長: 小西 恵美子(鹿児島大学 医学部)

O-08 看護師の倫理的感性と倫理的行動の向上を目指した倫理教育活動の評価と課題

齋藤 直毅1) 荒井 房子1) 朝川 恵利1) 新垣 亮太2)

1) 沖縄県立宮古病院 2) 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

O-09 看護倫理教育後の臨床における1年次と2年次の倫理的感受性の内容および 変化に関するインタビュー調査

國松 敬介

大阪府済生会 吹田病院

O-10 看護師の道徳的行動を起こすmoral strength

岡島 志野1) 習田 明裕2)

1) 共立女子大学 看護学部 2) 東京都立大学大学院人間健康科学研究科 看護科学域

O-11 看護基礎教育課程の種別にみる看護師の道徳的感受性の関連要因

松浦 利江子

金城学院大学 消費生活科学研究所

O-12 日本でのモラルレジリエンスの研究動向

中村 充浩

東京有明医療大学 看護学部

口演 4 倫理カンファレンス

10:40-11:40 第6会場

座長: 東谷 敬介 (市立札幌病院 精神医療センター)

O-13 EICUにおける臨床倫理検討シートの導入と活用

上澤 弘美 路川 恵利加

総合病院 土浦協同病院 看護部

O-14 急性期病院A病棟の倫理的行動に対する取り組みの効果

田篭 佳子 永渕 美樹 西野 加代子 吉嗣 由紀 佐原 祐子 山口 真由美佐賀大学医学部附属病院 看護部

O-15 倫理カンファレンスのファシリテーター育成に関する研究 (第2報)

- EnerGia版 ファシリテーター評価表の作成-

山本 香世1) 川住 妙子1) 高野 典子1) 酒井 美奈子1) 山内 京子2)

1) 中国電力(株) 中電病院 看護科 2) 広島文化学園大学 看護学部

O-16 A病院における身体拘束をしないための多職種カンファレンスの実態と今後の 課題

三浦 直子 中野 麻子

医療法人渓仁会 札幌西円山病院 看護介護部

口演 5 救急/ターミナルにおける倫理

13:30-14:20 第3会場

座長: 有江 文栄 (国立精神・神経医療研究センター臨床研究・教育研修部門、臨床研究支援部、生命倫理室)

O-17 集中治療室で終末期を迎える患者の治療選択における家族の解放的意思決定を 支える看護実践

梶山智世1) 北村愛子2)

1) 中国労災病院 看護部 2) 大阪府立大学大学院看護学研究科 急性看護学

O-18 集中治療室の新人看護師が直面している倫理的問題

佐藤 悦子

医療法人鉄焦会 亀田総合病院 看護部

O-19 ターミナル期にある小児がんの子どもの意思決定を支援する看護師の 倫理的苦悩についての語りの構造と特徴

丸山 始美 山下 早苗 篁 宗一

静岡県立大学看護学部 看護学科

□演 6 看護哲学·看護理論

13:30-14:20 第6会場

座長: 真弓 尚也 (東海大学医学部付属八王子病院 看護部)

O-20 「愚行権の行使」をほのめかす患者にどう答えるか - 単独外出が不可能な患者の喫煙要求をめぐって-

杉本 雅之

公益財団法人復康会 沼津中央病院

O-21 翻訳作品に見るスローエシックスの6つの要素

宮内 信治1) 小西 恵美子2)

1) 大分県立看護科学大学看護学部 人間科学講座 2) 鹿児島大学 医学部

O-22 メイヤロフの臨床哲学的視点から看護教育への端緒を探る

波多野 真弓

東京純心大学看護学部 看護学科

口演 7 病院における看護倫理研修

14:30-15:50 第3会場

座長:渡邊 仁美(鳥取大学医学部附属病院)

O-23 看護師の視点から捉える部署の倫理的問題に関する調査について ~看護倫理研修受講者への調査結果より~

木村 禎

札幌市病院局 市立札幌病院 看護部 看護課

O-24 看護師長の視点から捉える部署の倫理的問題に関する調査について ~看護倫理研修受講者が所属する部署の看護師長への調査結果より~ 木村 禎

札幌市病院局 市立札幌病院 看護部 看護課

O-25 身体拘束廃止の動きを停滞させる看護師ラダー別意識の違い

長坂 奎英 小倉 幸

キッコーマン(株) キッコーマン総合病院

O-26 A大学病院におけるキャリアラダーレベルⅣ取得を目指す看護職の倫理事例 プレゼンテーションの効果と課題

長えき 美奈子 伊藤 文子 上田 育子 四方 早子 松本 由香 宮田 郁 松上 美由紀 大阪医科薬科大学病院 看護部

O-27 A病院看護部倫理委員会における今後の活動のあり方

是澤 広美

大阪府済生会吹田病院 看護部

口演 8 さまざまな看護倫理

14:30-15:20 第6会場

座長:伊東 美佐江(山口大学大学院 医学系研究科)

O-28 高校生と大学生の単独受診の実態 - 健常者と先天性心疾患患者への調査から - 佐藤 寿哲

四條畷学園大学看護学部 看護学科

O-29 A病院における代理意思決定支援の現状と課題

大鳥 洋之¹⁾ 元岡 真記子¹⁾ 増山 悠希¹⁾ 北川 陽大¹⁾ 川畑 美貴²⁾
1) 滋賀医科大学医学部付属病院 2) 公立大学法人 神戸市看護大学 療養生活看護領域 急性看護学分野

O-30 地域包括支援センターにおける倫理的環境:

看護職、社会福祉士、ケアマネジャーへのインタビュー調査から

森田 誠子1) 小野 若菜子1) 永井 智子2) 小西 恵美子3)

1) 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 2) 目白大学 看護学部 3) 鹿児島大学 医学部

一般演題示説プログラム

P-1 救急・集中治療領域で勤務する看護師への看護倫理教育の検討 〜代理意思決定支援実践尺度を用いて〜

副枝 恵美1) 高橋 梢子2)

1) 久留米大学病院腫瘍センター 看護部 2) 島根県立大学看護栄養学部 看護学科

P-2 急性期病院におけるせん妄患者へのケアの向上にむけた取り組み 古屋 曜子 長富 美恵子 宮澤 初美 田村 美紀 勝又 理恵 順天堂大学医学部附属静岡病院 看護部

P-3 A病院における看護倫理教育プログラムの効果の検討 ~2019年と2020年の道徳的感受性と倫理的行動の比較~ 副枝 恵美¹⁾ 大出 順²⁾

1) 久留米大学病院腫瘍センター 看護部 2) 帝京科学大学医療科学部 看護学科

P-4 台湾患者から見たあまり良くない看護師とは:フランクルの人間学による考察 京 小瑛

梅花女子大学看護保健学部 看護学科

P-5 在留外国人高齢者が介護を受けることを阻害している要因

下吹越 直子1) 八代 利香2)

1) 千里金蘭大学 2) 鹿児島大学医学部 保健学科

P-6 倫理的視点を基にした患者の暴力への対処: A大学における学修状況の把握 宇野 真由美 鈴木 幸子 四條畷学園大学看護学部 基礎統合看護学領域

P-7 道徳的感受性尺度看護学生版第3版の開発 - 内容妥当性の検討-

滝沢 美世志¹⁾ 太田 勝正²⁾ 前田 樹海³⁾

1) 名古屋学芸大学 看護学部 2) 東都大学 沼津ヒューマンケア学部 3) 東京有明医療大学 看護学部

P-8 コロナ禍における認知症高齢患者の治療方針を巡る倫理的問題の検討 - コロナ禍での認知症患者への意思決定支援-

両角 光市¹⁾ 中村 ゆり子²⁾

1) 信州大学医学部附属病院 看護部 2) 信州大学医学部附属病院 患者サポート部

P-9 急性期病院における卒後4年以上の看護師への倫理研修の効果 -研修前後の倫理的感受性・倫理的行動力の変化からの考察-

木原 円子1) 近藤 明美1) 佐藤 大輔2)

1) 社会医療法人社団順江会 江東病院 看護部 2) 社会医療法人社団順江会 江東病院 薬剤部

P-10 看護学生の臨地実習における倫理的問題の経験と道徳的感受性との関連 - 臨地実習修了時点の学生について -

夏目美貴子1) 滝沢美世志2) 太田勝正3)

1) 中部大学 生命健康科学部 2) 名古屋学芸大学 看護学部 3) 東都大学 沼津ヒューマンケア学部

P-11 看護学生の情動知能と倫理的判断についての研究

笠原 久美 宮坂 道夫

新潟大学大学院 保健学研究科

P-12 臨床経験10年未満の看護師の専門知識と認知症ケアの実施頻度との関係

曾根 千賀子1) 太田 勝正2)

1) 長野県看護大学 看護学部 2) 東都大学 沼津ヒューマンケア学部

P-13 地域病院における病棟師長の倫理的課題の認識

名越 恵美

岡山県立大学保健福祉学部 看護学科

P-14 コロナ禍における緩和ケア病棟の面会制限を考える

金子 美幸 光永 祐子

山口赤十字病院

P-15 看護ケアの倫理的行動が低い学生への教育的支援の検討

吉岡 詠美1) 金子 さゆり2)

1) 長野県看護大学 看護管理学・看護教育学分野 2) 宮城大学 看護管理学分野

P-16 看護学生としてのアイデンティティおよび社会人基礎力と道徳的感受性との関連

狩野 京子1) 實金 栄2) 森山 美香3) 矢嶋 裕樹4)

- 1) (元) 宇部フロンティア大学人間健康学部 看護学科 2) 岡山県立大学保健福祉学部 看護学科
- 3) 島根県立大学看護栄養学部 看護学科 4) 新見公立大学健康科学部 看護学科

P-17 看護倫理カンファレンス記録から見えたCOVID-19による看護への影響と 看護師の対処

浜谷 千枝子

白十字会白十字病院 看護部

P-18 高齢者施設で働く看護職員の視点からみた「ケアにおける尊厳」の特徴 -<職員側の要素>の一次分析より

長谷川 奈々子

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 地域包括ケア開発看護学

P-19 諸外国における高齢者への身体拘束廃止に向けた研究の動向に関する 文献レビュー

飯塚 真樹 宮澤 典子 成瀬 早苗静岡県立大学看護学部 老年看護学領域

P-20 A病院における倫理事例検討会および臨床倫理委員会の活動の効果

石塚 匡晴 高野 智早 牧野 路子 福井大学医学部附属病院 看護部

P-21 40歳以上の病院看護師の道徳的感受性、倫理的行動の特性 - 職位による比較 - 中尾 久子¹⁾ 潮 みゆき²⁾

1) 第一薬科大学 看護学部 2) 福岡女学院看護大学

卒業研究発表 (示説)

P-ST1 障がいを抱えながら就業した看護師の体験

本田 明理 岡安 誠子 島根県立大学 看護学栄養学部

P-ST2 LGBTQ+に関する医学系研究の変遷から考える看護研究課題

太田 慎太郎1) 森枝 紗季子2) 青石 恵子2)

1) 熊本大学医学部 保健学科 2) 熊本大学大学院 生命科学研究部

P-ST3 発達障がいのある子どもをもつ母親の高校進学に対する悩みとその対応

舟木 雪奈 高橋 恵美子

島根県立大学看護栄養学部 看護学科